



EDOGAWA City

江戸川区立清新第二中学校

自分らしさの

令和5年度  
学校要覧  
2023年



〒134-0087

東京都江戸川区清新町2-1-2

電話：03(3877)6631

FAX：03(3877)6672

# 江戸川区立清新第二中学校

<https://edogawa.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1320031>



輝き方がある

SEISHIN2 JUNIOR HIGH SCHOOL

SCHOOL  
GUIDE

## 教育目標

- (1) 豊かな心で、互いに敬愛できる人 (敬愛)
- (2) 進んで学び、深く考える人 (知性)
- (3) 健康で明るく、自らを鍛える人 (健康)
- (4) 責任を重んじ、勤労を尊ぶ人 (責任)
- (5) 礼儀を重んじ、他とよい関係を築く人 (礼節)

## 校章の由来

開校当時、正門に檜の大樹があり、本校のシンボリックな存在であった。  
この檜の三葉をデザイン化したもの。  
三葉は自然を愛するとともに、人格の完成を目指し、真・善・美の調和のとれた豊かな人間性を表している。



## 生徒こころ得 — あ・じ・み・せ —



- (1) 挨拶をする
- (2) 時間を守る
- (3) 身だしなみを整える
- (4) 整理整頓する

## 校歌

作詞 田島 伸夫  
作曲 千本 威信

一 波ひかる荒川ぎしよ  
天をめざし けやきは高く  
学ぼう 友よ 知恵を 真理を  
語らう窓べ 夢もうまれて  
ああ 清新 清くあたらし  
誇りあれ 二中

二 風そよぐ みどりの町に  
芽生えいく 若いころよ  
走ろう 友よ 土を 大地を  
きらめく汗に 力あふれて  
ああ 清新 清くあたらし  
誇りあれ 二中

三 かもめ鳴く 葛西の海よ  
虹もたつ はるかな空に  
歌おう 友よ 愛を 希望を  
かがやく瞳 世界にむけて  
ああ 清新 清くあたらし  
誇りあれ 二中

## — 生徒一人ひとりの夢を支援する — 個に応じた進路指導



2年生職場体験 大型スーパー品揃え

卒業後の進路を視野に入れ、きめ細やかな進路指導を行っています。2年生においては40か所以上の地元事業所・企業のお力添えをいただいて5日間の職場体験「チャレンジ・ザ・ドリーム」を実施しています。働くことの喜びや苦勞を体験し、進路を選択していく上での基盤を培います。

3年生では、2回の進路説明会、高校の先生を招いての接遇マナー講演会、三者面談、面接指導等を行い、志望する進路の実現を目指します。

### 【令和4年度卒業生 主な進路先】

※高校名順不同

都立高校 (他県公立含む)	私立高校
日比谷・三田・青山・上野・小松川・城東・忍岡・向丘・日本橋・江戸川・小岩・東葛飾野・南葛飾・紅葉川・篠崎・葛西南・科学技術・蔵前工業・葛西工業・第三商業・大江戸・小台橋・一橋・柏市立柏	愛国・関東第一・駒込・中央学院大中央・中村・日体荏原・堀越・目黒学院・東海大浦安・クラーク記念国際・飛鳥未来きずな・北海道芸術・杉並高等専修・ヒューマンキャンパス・N高・屋久島おおぞら・ルネサンス

# 自分らしさの輝き方がある！ 自主・自律を促す清新二中の教育

## 1 基礎・基本を習得し、活用力・課題解決力を育む

### ① 誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和5年4月現在

 ともに、生きる。 <b>江戸川区</b>	令和8年度までの目標		国語	算数・数学
	自校AB層の割合	令和4年度 <b>50.0%</b>	自校AB層の割合	令和4年度 <b>50.7%</b>

目標達成に向けた取り組み			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
<b>学校全体の取り組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●チャイムと同時に授業が行えるよう、教員は<b>チャイム前入室</b>を徹底します。</li> <li>●授業の後半に必ず<b>振り返りを5分以上</b>行い、その日の授業の要点をおさらいします。</li> <li>●学期に一回、<b>指導案略案を作成</b>し、OJTに基づき研究授業に取り組みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>週末テストの実施</b> 各学年ごとに、週末に10問程度の基礎的な内容の確認テストを実施します。国数英社理の5教科で実施し、<b>合格ラインを80点以上</b>に設定します。優秀者は学年だより等で紹介し、頑張りを評価し、継続的に励まします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>KGP（家庭学習プロジェクト）の実施・充実</b> すべての生徒がKGPノートを準備し、家庭学習に取り組みます。学習教科は生徒個々の主体性にまかせ、生徒が必要であると感じる学習内容を、<b>一日2ページ、1時間以上</b>を目安に取り組みさせます。</li> </ul>
<b>特に支援が必要な児童・生徒への手立て</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆合格できない生徒は放課後に残り、同一の問題を繰り返しテストします。粘り強く合格させます。</li> <li>◆江戸川区「<b>放課後補習教室</b>」につながるように積極的に勧め、継続的に参加ができるように支援します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆KGPにより提出されたノートを担任は欠かさずに目をとおり、コメントを書いたり、押印したりして、<b>評価し、認め、継続的に励まします。</b></li> <li>◆ノートの提出が滞る生徒に対しては、週末テストと同様に放課後残り、不足分の学習に取り組みさせます。</li> </ul>
<b>成果指標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎「<b>チャイム前入室</b>」「<b>授業の振り返り</b>」の自己点検を週案に記入し、管理職が確認する。達成率<b>90%以上</b>を目指す。</li> <li>◎<b>指導案略案</b>の提出率<b>100%</b>を目指し、研究授業を教員相互が参観する。管理職が助言する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎全国学力・学習状況調査の活用 令和4年度 <b>国語D層29%</b> <b>数学D層35%</b> <b>理科D層27%</b></li> <li><b>すべての教科において、D層を25%以下にする。</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎全国学力・学習状況調査の活用 令和4年度「<b>一日に1時間以上学習している生徒の割合</b>」が68%であった。</li> <li><b>一日1時間以上学習する生徒の割合を85%以上にする。</b></li> </ul>



iPadを活用した「社会」研究授業

### ② iPadタブレット等のICT機器を積極的に活用し、生徒の創造力を育む

文部科学省が唱える「GIGAスクール構想」に基づき、江戸川区より貸与されたiPadタブレットを活用し、**情報収集力・情報選択力**を高めながら、調べ学習や課題解決学習を推進し、生徒の**思考力・創造力**を育みます。

## NEW! 江戸川区教育委員会 新規事業の拡充

### ③ 江戸川区放課後補習教室の拡充・充実

令和4年度から江戸川区教育委員会が開始した「江戸川区放課後補習教室」に、**令和5年度は新規に「英語」の補習も加え**、一層その取り組みの充実を図ります。学習塾Z会グループ「株式会社エデュケーションネットワーク」からの講師の先生の派遣を受け、生徒は週に一回都合のよい曜日を選んで、午後4時から6時までの2時間、「**数学**」「**英語**」の補習に取り組みます。本校独自に**一回の講座の受講生を3名に絞り込み**、年間150回の講師派遣を有効に活用します。



放課後補習教室の様子

## 2

## 多様な体験・交流をとおして豊かな心を育む

### ①多様な学校行事をとおして豊かな人間関係を育む

本校では多様な学校行事をとおして、教員と生徒や生徒相互の信頼感を育み、主体的な体験を積み重ねる中で「知・徳・体」のバランスのとれた成長を促します。



運動会 全校生徒によるソーラン節



けやき祭 合唱コンクール

### ②宿泊行事を充実させ、仲間とかかわる力、協力する力を高める

2年生林間学校、3年生修学旅行の宿泊行事を充実させ、生徒が主体的に活動し、また寝食をともに過ごす中で仲間との絆を育みます。少子化の中だからこそ、他者と積極的にかかわる力を高めます。



2年生林間学校 ラフティング 仲間との協力



3年生修学旅行 京都 絵付け体験

### ③地域資源や地域事業と連携・協力して特色ある教育を推進する

江戸川区オリンピック・スラローム会場に隣接している地域資源を生かして、新左近川親水公園運河にてカヌー体験教室を開催しました。また本区で取り組んでいる「中学生 自転車盗難無くし隊」に参加し、地域に進んで協力・貢献する態度を育みます。



運河にてカヌースラローム体験



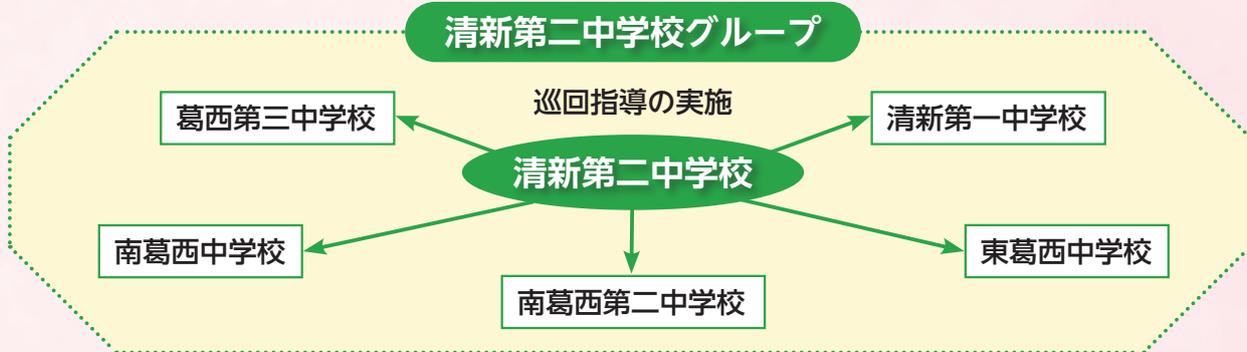
「西葛西駅」駐輪場にて施錠状況の調査

# 3

## 特別支援教育の視点を生かしてすべての生徒の成長を促す

### ①特別支援教室巡回指導拠点校としての役割の充実

本校が葛西地区（臨海部・東部・南部）の特別支援教室巡回指導拠点校であることを踏まえ、近隣5校との連携・協力体制を一層促進し、情緒に障害のある生徒の自立活動を促し、在籍校所属学級での適応力・順応力を支援します。



**【巡回指導の対象となる生徒】** ※知的障害・不登校生徒は対象外となります。

<b>自閉症スペクトラム障害 (ASD)</b> こだわりが強く、人との関係性が築けない	<b>情緒障害</b> 状況に合わない感情の保持・選択性かん黙等
<b>学習障害 (LD)</b> 聞く・話す・読む・書く等の一部困難	<b>注意欠陥多動性障害 (ADHD)</b> 発達に応じた注意力の欠如・衝動的な多動性

### 【巡回指導による主な指導・支援】

巡回指導では、生徒の「健康の保持」「心理的な安定」「人間関係の形成」「環境の把握」「身体の動き」「コミュニケーション力」の6つの自立活動を促します。

ソーシャルスキルトレーニング	ビジョントレーニング	スケジュール帳の管理
気持ちの表現…心の状態に気付く	振り返り…不安に対する対処	連絡帳…保護者・担任との共有



特別支援教室 保護者対象「進路考える会」



エンカレッジルーム 個別指導

### ②ユニバーサルデザインに基づく授業づくり・学級経営の推進

本校が巡回指導拠点校である特色を踏まえ、特別支援教育の視点がすべての生徒の利益及び成長に資することを理解し、ユニバーサルデザインに基づく、すべての生徒にとってわかりやすい授業づくり・温かみのある学級づくりを推進しています。

#### 授業づくり

- ①学習のねらいの焦点化
- ②展開の構造化
- ③スモールステップ化
- ④学習の視覚化
- ⑤学習の動作化・作業化
- ⑥学習の共有化

#### 学級経営

- ①安心できる居場所のある学級
- ②一人ひとりの違いを認め合える学級
- ③生活や学習のルールが明確な学級
- ④全員が活躍できる学級

## 学校沿革

元号	年	月	日	
昭和	62	2	1	田中弘校長就任（初代）
				清新第二中学校開設事務室を清新第一中学校に設置
		4	6	1 開校 教頭以下全職員発令
				6 入校式 2年生（3学級）97名
				7 入学式 1年生（3学級）125名
		9	9	校章・校歌制定
10 28 施設完成開校記念式典挙行				
平成	3	2	4	1 谷川博俊校長就任（第2代）
				3 31 第2期増築工事完了
		6	8	開校5周年記念式典挙行
				4 4 1 菅谷敏一校長就任（第3代）

元号	年	月	日	
平成	8	4	1	山本勉校長就任（第4代）
				12 19 東京都学校給食優良校表彰
	9	10	7	開校10周年記念式典挙行
				12 4 1 阿部英幸校長就任（第5代）
	16	4	1	臼井寛猛校長就任（第6代）
				根本茂樹校長就任（第7代）
	19	4	16	情緒障害等通級学級開級式
				開校20周年記念式典挙行
	21	4	1	武田信樹校長就任（第8代）
				26 4 1 遠藤直人校長就任（第9代）
	29	4	1	成瀬一博校長就任（第10代）
11 15 開校30周年記念式典				
令和	3	4	1	白石亨校長就任（第11代）

## 令和5年度 学校経営計画概要

### 令和5年度 江戸川区立清新第二中学校 学校経営計画概要

#### 豊かな心をもち、社会の変化に主体的に対応できる資質・能力を養う清新第二中学校の教育

##### 【本校の教育目標】

- 豊かな心で互いに敬愛できる人（敬愛）
- 進んで学び深く考える人（知性）
- 健康で明るく自らを鍛える人（健康）
- 責任を重んじ勤労を尊ぶ人（責任）
- 礼儀を重んじ他とよい関係を築く人（礼節）

##### 【学校経営の視点】

- ①安心・安全な学校づくり 生徒たちが友人や先生に会うことを楽しみに毎日登校できる学校を目指す。
  - ②楽しく学ぶことができる学校づくり どの生徒も達成感や成就感を得ることのできる授業づくりを目指す。
  - ③開かれた学校づくり 学校のできごとを保護者や地域に積極的に配信する学校を目指す。
- 【教員の働き方改革の推進】学校事務の効率化、担任・校務分掌・部活動等の適正な分担

### 「重点として育てる資質・能力」と「育てるための手立て」

基礎学力・体力を充実させ、たくましく生きる力の素養		ルールを守り、よりよく社会に貢献できる力の素養	
<b>基礎・基本の学力の定着</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●言語能力・伝える力の向上</li> <li>●コミュニケーション能力の向上</li> <li>●情報を収集し、活用する力</li> <li>●課題を発見し、考え、解決する力</li> </ul>	<b>心身の健康づくり</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●健康についての理解と意欲</li> <li>●積極的に運動する態度</li> <li>●給食を通しての「食」についての正しい知識・理解</li> </ul>	<b>規範意識・社会規範</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●社会規範の理解と実践</li> <li>●適切な倫理感の育成</li> <li>●基本的人権への理解と尊重</li> <li>●キャリア教育の充実・発展</li> </ul>	<b>豊かな心とコミュニケーション能力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●豊かな表現力</li> <li>●豊かな感性と情緒</li> <li>●協力及び協調</li> <li>●積極的に人にかかわる態度</li> </ul>
<ol style="list-style-type: none"> <li>①学習習慣・学習規律の確立</li> <li>②本区独自の「読書科」の指導の充実、読解力・言語能力の向上</li> <li>③ICT端末を活用した自ら学ぶ意欲・態度の育成及び情報モラルの高揚</li> <li>④コロナ後の話し合い活動の充実</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①運動部・文化部ともに、区教委の指針に沿っての運営</li> <li>②体育の授業における継続的な基礎体力づくり</li> <li>③適切な定期健康診断の実施</li> <li>④本校独自の「不登校個票」作成による継続的な不登校支援</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①コロナ後の地域行事への生徒及び教職員の積極的な参加・地域一体型の教育の推進</li> <li>②自己理解・他者理解を推進し、人権を尊重する態度の育成</li> <li>③「チャレンジ・ザ・ドリーム」職場体験を通してのキャリア教育推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①全教員による「特別の教科 道徳」の研究授業の実践及び道徳に関する研究紀要冊子の作成</li> <li>②コミュニケーション能力不足による学校不適応への継続的な支援</li> <li>③学校応援団・PTAと連携・協力しての教育環境の整備</li> </ol>

### 生徒の資質・能力を育てるための環境整備

<b>充実した学習指導</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本校独自のKGP(家庭学習)の充実及び表彰等のモチベーション向上</li> <li>●学習の評価・評定の基準の作成及び生徒・保護者への周知</li> <li>●数英の放課後補習教室の充実</li> </ul>	<b>充実した特別支援教室拠点校</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●清二グループの拠点校として、他5校との連携・協力体制の強化</li> <li>●特別支援の専門性を生かしてのエンカレッジルームの活用・充実</li> <li>●教育相談の充実、不登校の減少</li> </ul>	<b>教育活動の見える化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●全教職員によるホームページの作成</li> <li>●学校だより・学年だより・学級だより等による情報発信の充実</li> <li>●学校公開の充実及び保護者会・三者面談の持ち方の工夫</li> </ul>	<b>保護者・地域との連携強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学校評議員会や学校評価に基づく、学校経営の一層の改善</li> <li>●PTA組織の見直し・負担軽減</li> <li>●令和6年度を目途とする、PTAと連携しての「標準服の変更」</li> </ul>
--	--	---	--

## 清新第二中学校 標準服

I型：ブレザー・ズボン・ネクタイ・ワイシャツ（ブラウス）

II型：ブレザー・スカート・ベスト・リボン・ワイシャツ（ブラウス）

令和3年度より、I型・II型は男女を問わず生徒本人が希望するものを選択することができます。

本年度、夏の暑さ対策として「ネイビー（紺色）ポロシャツ」を新規に導入しました。また令和6年度新入生からを目途に、新しい規格の標準服に変更する予定で準備を進めています。



冬の標準服

夏の標準服

